

機動性を活かしたPM2.5粉じん濃度の簡易測定

PM2.5デジタル粉じん計LD-5R

Digital Dust Indicator LD-5R for PM2.5

PM2.5の微小粒子状物質は、直径が概ね2.5μm以下の粒子状物質を指します。大気中に浮遊しているPM2.5粒子は、粒子径が小さい微小粒子であるがゆえに人の呼吸によって肺の奥深くまで侵入しやすく、喘息や気管支炎などの呼吸疾患や循環器系へ影響を与えらる考えられています。

環境省では大気中のPM2.5濃度として注意喚起のための暫定的指針を出しています。

大気粉じん濃度測定は1時間単位での測定が基本で、正確な測定を実施するために装置自体も大型で設置タイプであることが一般的です。PM2.5デジタル粉じん計LD-5Rは小型可搬型の粉じん計で、機動性にたけていますので、緊急時や携帯移動が必要な局面に簡易測定器として運用できます。

PM2.5デジタル粉じん計LD-5Rは「デジタル粉じん計LD-5R型の標準採気口をPM2.5用サイクロン式分粒装置に交換した機種」ですので、採気口を標準採気口に差替えますとLD-5R型としても使用できます。

特徴

- 機動性を重視した簡易測定器で、空気中に浮遊するPM2.5粒子濃度を簡易的に測定できます。
- 可搬型で測りたい時にどこでも短時間でPM2.5粒子の簡易測定が可能です。
- 光散乱方式の粉じん計で採気口にPM2.5用分粒装置を装着しています。
- PM2.5用分粒装置を付属の標準採気口に交換することで、学校環境衛生、建築物衛生、作業環境などの一般的な浮遊粉じん測定に使用することも可能です。
- オプションの通信ソフトでロギング測定により収録した測定値をPCに取り込むことが可能です。
(動作可能OS:Windows7/8.1/10)

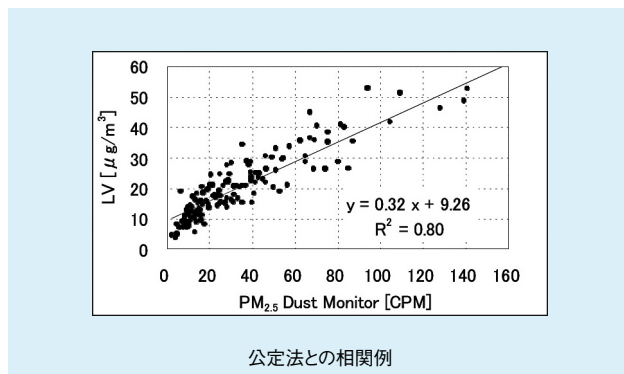
※測定精度を高めるには、ろ過捕集法を基準として質量濃度変換係数を求めたうえで質量濃度に換算する必要があります。

※環境省の「環境大気常時監視マニュアル第6版」など公定法準拠の方式とは異なります。

※全天候型ではありません。雨や霧にはご注意ください。



PM2.5デジタル粉じん計LD-5R



公定法との相関例

仕様

品目コード	080000-725	
分粒方法	サイクロン方式	
粉じん計本体	LD-5R型	
測定原理	光散乱方式	
表示器	カラーグラフィック液晶ディスプレイ	
表示内容	●積算カウント ●測定時間 ●バーグラフ ●瞬時値 (CPM) ●トレンドグラフ ●現在時刻 ●質量濃度変換値 ●電池残量	
測定モード	タイマー測定	設定時間1分、2分、10分、60分、240分、任意設定、手動
	ロギング測定	収録点数:60000点記録 周期最小:1秒 測定時間最大:9999時間59分 収録内容:CPM値、測定開始時刻、データ数、記録周期 他
	スパンチェック	感度自動補正
	BGキャンセル	BG測定・記録・減算
出力	無電圧パルス出力	オープンコレクター 耐電圧12Vmax
	電圧出力	0~1000CPMに対して0~1V、0~10000CPMに対して0~1V
通信	USB通信:専用通信ソフト(オプション)によるデータの読み込みおよび本体の設定	
使用環境	温度:0~40℃	
	湿度:5~90%rh(結露がないこと)	
電源	単3乾電池	アルカリ単3乾電池6本(動作時間約10時間)
	ACアダプター	AC100V 50/60Hz
付属品	PM2.5サイクロン式分粒装置、標準採気口、ACアダプター、単3乾電池×6本、専用肩掛けベルト、フィルター	
価格¥ SG	332,000	